

施肥 有機質・土壌改良剤・化学肥料など (購入の場合はメーカー名記入)

<土づくりの使用資材・肥料について>

商品名	原料	メーカー(購入先)	全N%	化成N%	全P%	化成P%	全K%	化成K%	有機率(%)	使用目的	計画				実績			
											使用量	使用時期	回数	化成窒素kg	使用量	使用時期	回数	化成窒素kg
カニガラ粉末	カニガラ									元肥					91	9/1	1	0.0
海力No.1	海薬	長浜商店	1.29	0	0.33		0.08			元肥				418	9/1	1	0.0	
バームアッシュ	ヤシガラ									元肥				73	9/1	1	0.0	
カルバワソイル	カーボナツト・不燃・海薬 カルバワソイル	アイシード	1.4	0	2.1		1.7			元肥				102	9/1	1	0.0	
オキソパワー5	過酸化カルシウム	タキイ種苗		0						元肥				55	9/1	1	0.0	

【慣行農法との比較】

\*化学肥料

窒素分と比較して 当地比	6	削減
化学肥料 窒素使用量 (kg/10a)		
慣行使用量	39	
計画使用量	15	

\*節減対象農薬

当地比	5	削減
節減対象農薬	計画回数	地域の慣行防除
土壌消毒剤		
除草剤		
殺虫剤		
殺菌剤		
その他薬剤		
合計	25	56

病虫害の防除 使用した天然防除資材・自作資材・農薬 (成長調整剤、展着剤等を含む)

分類	商品名	原料/成分名	メーカー(購入先)	使用目的	計画				実績				使用回数/10a					
					希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	商品	成分		
殺虫	アルバリン粒剤	ジノテフラン		コナジラミ類、ハモグリバエ類、アブラムシ類	1g/株				1				8g	9/12	1	1	1	5
殺虫	ディアナSC	スピネトラム		アブラムシ類、コナジラミ、ハモグリバエ、オオタバコガ、アブラムシ類	2500~5000	100~300L			1	2500	136L	10/10	1	1	1	2	2	
生長調整	トマトーン	4-CPA		着果促進、果実肥大促進	100				1	100	136L	10/2	1	1	1	1	1	
殺虫	フォーモン	ポリグリセリン脂肪酸エステル		ハダニ、アブラムシ、コナジラミ類	1000	150~500L			1	1000	136L	10/23	1	1	-	-		
殺虫	ムシラップ	ソルピタン脂肪酸エステル		アブラムシ類、ハダニ類、コナジラミ類	500	100~300L			1	500	136L	9/2	1	1	-	-		
殺菌	アフエツフロアブル	ベンチオピラト		灰色かび病、葉かび病、菌核、うどんこ病	2000~4000				1	2000	136L	11/11	1	1	3	3		
殺虫	クリアザールフロアブル	スピロメシフェン		コナジラミ類	2000~4000				1	2000	136L	10/23	1	1	2	2		
殺虫	グレーシア乳剤	フルキサメタミド		コナジラミ類、トマトハモグリバエ類、ハスモンヨトウ	2000				1	2000	91L	9/28	1	1	2	2		
殺虫	ベネビアOD	シアントラニプロール		コナジラミ類、ハモグリバエ類、オオタバコガ、アブラムシ類	2000				1	2000	136L	10/23	1	1	3	4		
殺虫	アニキ乳剤	レピメクチン		コナジラミ類、オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ハモグリバエ類、アブラムシ類	1000~2000				1						3	3		
殺虫	アフアーム乳剤	エマメクチン安息香酸塩		ハモグリバエ類、オオタバコガ、ダニ	2000				1						5	5		
殺虫	アルバリン顆粒水溶剤	ジノテフラン		コナジラミ類、ハモグリバエ類、アブラムシ類	3000				1						2	5		
殺虫	コテツフロアブル	クロルフェナピル		ダニ、タバコガ	2000				1						3	3		
殺虫	コルト顆粒水和剤	ピリフルキナゾン		コナジラミ類	4000				1						3	3		
殺虫	コロマイト乳剤	ミルベメクチン		ハモグリバエ類、トマトサビダニ、コナジラミ類	1500	100~300L			0						2	2		
殺虫	スピノエース顆粒水和剤	スピノサド		オオタバコガ、ハモグリバエ類	5000	100~300L			0						2	2		
殺虫	ダントロンフロアブル	フェンピロキシメート		サビダニ、タバココナジラミ	1000~2000				1						3	3		
殺虫	ダブルシューターSE	脂肪酸グリセリド・スピノサド		ハダニ類、ハモグリバエ、アザミガタ、コナジラミ類	1000	100~300L			0						2	-2		
殺虫	トランスフォームフロアブル	スルホキサフロ		アブラムシ類、コナジラミ類	1000~2000				1						2	2		
殺虫	フォーモン	ポリグリセリン脂肪酸エステル		ハダニ、アブラムシ、コナジラミ類	1000	150~500L			1						-	-		
殺虫	ブリロッソ粒剤	シアントラニプロール		コナジラミ類、ハモグリバエ類、アブラムシ類、アザミガタ	1g~2g/株				1						1	5		
殺虫	フレバソフロアブルS	クロラントラニプロール		コナジラミ類、ダニ、ハモグリバエ類、オオタバコガ	2000	100~300L			1						3	4		
殺虫	ベストガード水溶剤	ニテンピラム		コナジラミ類、アブラムシ類	1000~2000				1						3	4		
殺虫	ベストガード粒剤	ニテンピラム		コナジラミ類、アブラムシ類	9g/10株				1						1	4		
殺虫	ベミデタッチ	グリセリン酢酸脂肪酸エステル		コナジラミ類	500	100~300L			1						-	-		
殺虫	ベリマークSC	シアントラニプロール		アブラムシ類、コナジラミ類、ハモグリバエ	400	25ml/1株			1						1	5		
殺虫	マッチ乳剤	ルフェヌロン		コナジラミ類、ダニ、ハモグリバエ類、オオタバコガ	2000~3000				1						2	2		
殺菌	カンタスドライフロアブル	ボスカリド		葉かび病	1000~1500				1						3	3		
殺菌	ザンプロDMフロアブル	アマトトラジン・ジトモル		疫病	1500				2						3	3,3		
殺菌	シグナムWDG	ピラクロストロビン・ボスカリド		うどんこ病、すすかび病、灰色かび病、葉かび病	2000				2						2	2,3		
殺菌	ショウチノスケフロアブル	フルチアニル・メバニピリム		うどんこ病・灰色かび病	2000				2						2	2,4		
殺菌	セイビアフロアブル20	フルジオキシニル		灰色かび病、葉かび病、菌核、うどんこ病	1000~1500				1						3	3		
殺菌	ネクスターフロアブル	イソピラザム		うどんこ病、葉かび病	1000				1						3	3		
殺菌	ハンチョTF顆粒水和剤	シフルフェナミド・トリフルミノール		うどんこ病	2000				2						2	2,5		
殺菌	ファンタジスタ顆粒水和剤	ピリベンカルブ		すすかび病、灰色かび病、葉かび病、菌核、斑点病	2000~3000				1						3	3		
殺菌	ベルケートフロアブル	イミクタジンアルベシル酸塩		うどんこ病、すすかび病、灰色かび病、葉かび病	4000				1						2	2		

備考:

計画で、化学肥料(窒素成分)は 15kg/10a以内 節減対象農薬は25回 5削減 5削減で表示します。	上記の履歴は、白倉弘邦さん、圃場5(22a)の実績です。 0kg、9回 2025/11/26 現在
--	--

	計画(作業、施肥、防除など)	実績(作業)	実績(施肥)	実績(防除)
1月	芽かき、誘引、収穫			
2月	芽かき、誘引、収穫			
3月	収穫			
4月	収穫			
5月	収穫			
6月	収穫			
7月	収穫終了			
8月				
9月	元肥、ハウス マルチ被覆、定植開始	定植		
10月	灌水、誘引、定植	定植		
11月	灌水、誘引、水芽かき、収穫開始	収穫		
12月	誘引、芽かき、着果処理、収穫	収穫		

耕起開始:	令和7年8月
終了:	令和7年9月
播種開始:	
終了:	
定植開始:	令和7年9月5日
終了:	令和7年10月21日
収穫開始:	令和7年10月29日
終了:	令和8年7月上旬